

東京大学理学部地球惑星環境学科 特別研究発表会 プログラム

1月31日(金) 理学部1号館 小柴ホール 9:00 - 17:10

時間	発表学生	指導教員	タイトル
9:00-9:20	雨川翔太	横山	北西インド Kutch 湾に生息するナマズ耳石のレーザーアブレーション誘導結合プラズマ質量分析法による微量元素分析から推定するナマズの生態 ~中期完新世の古水温復元に向けて~
9:20-9:40	安藤大智	對比地	ハドロサウロイド類の脳と内耳形態の解析
9:40-10:00	石塚麻奈	對比地	化石単弓類 <i>Dimetrodon</i> の後肢筋肉系の復元
10:00-10:20	板野敬太	飯塚	砕屑性モナザイトの U-Pb 年代測定によるアフリカ大陸構造発達史の推定
10:20-10:40	上原恵理子	茅根	沖縄久米島における土地利用の経年変化からみる環境負荷について
休憩			
10:50-11:10	遠藤涼	須貝	木曾駒ヶ岳東部における多重山稜の形成プロセスの推定
11:10-11:30	川畑佑典	永原	The Solidification of a magma ocean of Vesta before the rheological transition
11:30-11:50	菊池亮佑	小暮	単結晶を用いた Biotite-Vermiculite 雲母へのセシウム吸着実験
11:50-12:10	黒瀬秀明	近藤	降水試料中におけるブラックカーボン粒径分布の安定性に関する実験的研究
12:10-12:30	菅野諒	遠藤	生物系統学的手法を応用した源氏語写本群の分析
昼休み			
13:20-13:40	高木俊良	田中	中国・四国地方における温泉成分及び分布と地質との関係
13:40-14:00	田代貴志	小宮	カナダ・ラブラドル地域の太古代初期の Nain 岩体に含まれる炭質物の起源
14:00-14:20	谷岡達郎	近藤	ブラックカーボン粒子の存在形態が大気放射場へ及ぼす影響の解析
14:20-14:40	都築賢伍	横山	現生および化石ハマサンゴ骨格試料の分析における LA-HR-ICPMS 法と ICP-AES 法の比較検討—津波石からの古環境変動記録復元へ向け—
14:40-15:00	長谷川輝	三河内	NWA7325 エコンドライトの鉱物学的研究
休憩			
15:10-15:30	平島崇誠	川幡	トバ火山の超巨大噴火により引き起こされた気候変動の評価
15:30-15:50	藤井淳	宮本(英)	Simultaneous appearance and disappearance of dunes on Mars
15:50-16:10	武藤俊	高橋	足尾帯大釜セクションにおける下部—中部三畳系境界の認定;美濃—丹波—足尾帯における遠洋性堆積岩の地域差による示唆
16:10-16:30	村中貴	佐々木	Phylogenetic analysis of Opisthobranchia (Gastropoda: Mollusca) using the COI region of mt DNA
16:30-16:50	森田泰彦	小口/須貝	利根川支流・神流川流域における河成段丘形成史の復元と地殻変動量評価
16:50-17:10	吉田彩里	三河内	Chelyabinsk 隕石における宇宙線起源の希ガスから推定した母天体でのサンプリング深度と鉱物学的特徴との関係